

特別支援教育教員研修会実施要項

白石高等学校七ヶ宿校

1 目的

- (1) 特別支援教育の理解を促進し、生徒の実態を適切に把握する力を高め、実態・特性に応じた指導力向上の一助とする。
- (2) 生徒の主体的なインターンシップへの取組とその学びの定着のために、個に応じた準備と振り返り活動を通して、生徒の自己肯定感や社会に主体的に関わろうとする関心・意欲の醸成を目指す。

2 講師

宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 先生

3 日時

令和4年10月26日(水) 14:00～16:00 梅田 真理先生の講演
「発達障害のある生徒への支援について」(仮題)

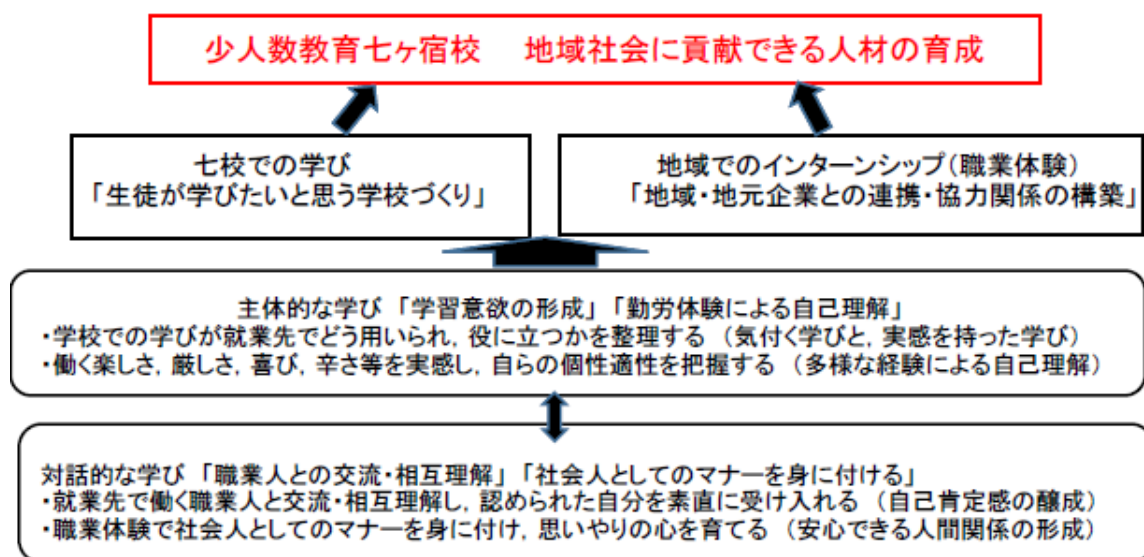
4 日程

13:40～14:00 受付・準備
14:00～15:40 講演
15:40～16:00 質疑応答

5 対象：本校教職員 及び 七ヶ宿町内小・中・高等学校・県内定時制通信制高等学校・仙南地区中学校教職員の希望者

6 その他

- 令和4年度「いじめ対策・不登校支援及び中途退学防止事業 教育活動充実支援事業」(インターンシップ教育重点校の指定) 令和4年度実施計画



具体的には、11月のインターンシップと12月インターンシップ成果発表会の生徒の活動の充実を軸に
(1) 生徒の実態把握・特性の理解のための教員研修会①～③, 生徒成果発表会の講師指導助言
(2) 特性を理解した指導法研修会①～②,
(3) 就労場面の視察 を実施する。

(期待される成果)

- 生徒の実態の把握(特別支援教育の理解促進)
- 生徒の実態・特性に応じた指導方法の確立
- 主体的に取り組むインターンシップ体験と学びの定着のための準備と振り返り活動の充実

(生徒の変容)

- 生徒の自己肯定感、自己有用感の涵養(就業先の職業人との相互理解が想定される)
- 基本的生活習慣の定着(就業体験を通じた挨拶、マナー、時間の有効活用などが見込まれる)
- 社会に主体的に関わろうとする関心・意欲の向上